



発行日/2024年8月24日

編集・発行/堺市立健康福祉プラザ

視覚・聴覚障害者センター

聴覚障害者情報提供施設

〒590-0808 堺区旭ヶ丘中町4-3-1

Tel:072-275-5024 Fax:072-243-2222

Mail:mimi@sakai-kfp.info

# みみより

74

岩本 重雄

## ごあいさつ

まだまだ残暑は厳しく、9月に入れば少しずつ秋の気配が漂い始めるでしょうか。

まだ記憶に新しいフランス・パリを中心に開催されたオリンピック競技大会が、8月11日で幕を閉じました。閉会式の引継式で、米俳優のトム・クルーズが大型バイクに乗って走る姿がかっこよかったです。フランス・パリから、次回のアメリカ・ロサンゼルスで開催に繋ぐ演出でした。数年前のリオデジャネイロ大会の引継時は、確か故・安倍元首相が「スーパーマリオ」(安倍マリオとも言われていました)を演じていたことを思い出しました。引継式の様子はニュースや新聞で一場面を見ただけでしたが、実際はこんな感じだっただろうと想像をめぐらすのが楽しみのひとつでもありました。



そして、オリンピック競技中の8月8日の午後、宮崎県沖の日向灘を震源とする最大震度6弱の地震が発生しました。それに伴い、気象庁から「巨大地震注意」の南海トラフ地震臨時情報が発表されました。これは、今までに見たこともない情報でした。

9月になれば、学校の運動会や文化祭が行われたり、お月見があったり、敬老の日があったりと少し前の夏にも負けない楽しみがたくさんあるなかで、災害は起こってほしくないものです。各自で地震対策のための「備え」をしっかりとっておくことや、各行事における地震対策もしっかり取り組んでいかなければなりません。また、9月1日は「防災の日」です。この日から1週間は「防災週間」ともされています。地震のみならず、台風シーズンも始まっています。被害を少なくするために、今一度、防災について考え、家族、職場、活動などでしっかり「備えや減災計画」を行ない、家族や自分の命などを守りましょう。



## 開催事業報告

### 《もじサロン (筆談会・わいわいおしゃべり会)》



7月の筆談会は、忙しい日常の中で息抜きできる趣味の楽しみや、子どもの頃の思い出話などを文字でおしゃべりしました。8月は、お二人の方と要約筆記の派遣についての疑問点や、きこえを助けてくれる便利な機械などについて筆談しました。

きこえにくい私たちにとってありがたい制度や、便利な機械はどんどん増え、機能も進化を続けています。その場、その場に合った「モノ」をいかにうまく使うか。知恵を絞って工夫を続けたいと思いました。

### 《みみサロン》

7/20(土)のみみサロンは「災害への備え ほんまにできる？」と題し、防災について改めて学習しました。実際に経験したことがないと「何が必要か？」はなかなかイメージが掴みにくいものですが、資料映像を見ると、日頃から備えていることがいかに大切かよくわかりました。実際に必要な防災





グッズの実物を会場内に並べてもらって見て触って確認できました。一人で持ち出せる重さも限りがあるので、軽くて水に濡れても大丈夫な物を選ぶのも大切ですね。

後半は3択クイズ方式で、グループに分かれて答えを考えていただきました。「①じゃないの？だってあの時、ニュースで見たもの」等と話し合いながら、最後の答え合わせでは、被災経験のある職員が自身の経験を含めて解説しました。

『備え』が「あるとき」/「ないとき」の違いは一目瞭然です。まずは「扉開き防止ストッパー」と家具などの「転倒防止対策」くらいは済ませておきたいですね。また、サロンでは紹介できませんでしたが、水に強い素材でできた、「コミュニケーションハンドブック」もあります。緊急時に筆談できるように常備しておくとお安心ですね。「わたしは耳が不自由です」、「筆談お願いします」、「マスクをとって口元を見せてください」などの文章があらかじめ書かれていて、スムーズに筆談をお願いできる冊子です。センターにもわずかに在庫がありますので、窓口でお尋ねください。

#### 【参加者の声】

- ・内容も良く理解でき、これからの防災の事を考えるきっかけになりました。
- ・実際にクイズにしていると分からないことが多く、新しく知ったことも多かったので勉強になりました。
- ・DVD、クイズ、話し合いよかったです。
- ・クイズ形式でグループの人とも交流ができてよかった。

#### 《保護者学習会+中高生セミナー》



左から橋本さん、中石さん、田村さん、松尾さん

毎年、第1回の学習会は近畿ろう学生懇談会(略称：近コン)の学生さんに体験談を話していただいています。今回も4名の方にご協力いただきました。まずは近コンの上部団体である全日本ろう学生懇談会(略称：全コン)と近コンについて、支部長の橋本 拓実さんが説明してくださいました。①独りぼっちのろう学生をなくす、②聞く権利・学ぶ権利、③社会変革、という3本柱をもとに活動しています。会員以外も参加できる交流会のほか、海外での研修も行っており、たくさんの仲間が集い、語り合う楽しそうな写真をたくさん紹介してくださいました。

体験談は、中石 健斗さん、田村 優翔さんと、近コンOGの松尾 香奈さんの3名が話してくださいました。幼稚部から高等部までを聴覚支援学校で過ごした中石さんは、大学に入って初めて「きこえる世界」にふれ、授業がわからない、頼れる友達もいないという不安を抱えてのスタートとなりました。初めて友達になったのは、授業のノートテイクをしてくれた人。そこから少しずつ周囲の人と話をすることで友達を増やしていったそうです。「口話ができるから聞こえる」と誤解を受けないよう、相手に協力してほしいことを具体的に伝えるようにしているとのことでした。

デフファミリー(家族全員がきこえない)で育った田村さんは、補聴器をすることで「きこえる」と誤解

されてしまうこともあるからと、「補聴器外す」という選択をしました。高校からは地域の学校に通ったため、1年に何度か支援コーディネーターの先生と話し合ったり、クラス替えのたびに自分の説明書を書いた紙を配ったりしたそうです。モヤモヤはそのままにせず、自分から聞きに行く。ありのままの自分でいられるよう、自分に合った生き方をしたいと力強く語っておられました。

地域の学校で過ごした松尾さんも、周囲にきこえない友達や親戚がいたことで、幼いころから手話の世界とつながり、自分の障害について理解を深めることができたそうです。大学での情報保障の申請方法や窓口の紹介、また、支援の方法の違いなど、詳しく説明してくださいました。軽度難聴であっても100%はきこえない。1割の「きこえない」のためにノートテイクを使ってほしい、とのメッセージが語られました。

自分にはどんな支援が必要なのか。手書きのノートテイク、パソコンノートテイク、手話通訳のどれが合うのか。聴力や自分の言語、そして授業形態や進め方によってもメリットとデメリットがあります。支援の方法を選択したとしても、合わないとわかったらもう一度話し合っって検討することも必要です。家庭や学校の環境は講師それぞれ違いましたが、共通したのは「つながり」と「対話」の大切さ。いろいろな人と出会い、きこえない仲間と話し合っって自分のことを知り、自己理解を深めることがカギになります。とても難しい作業ですが、仲間と一緒にならできるかもしれませんね。近コンのみなさんが自信を持って語っている姿、この学習会の中でもお互いにコミュニケーションを取っって進めている姿が印象的でした。ご協力いただき、ありがとうございました。



## 防災情報はここから！「大阪防災アプリ」



「大阪防災アプリ」は、大阪府内の防災情報が受け取れるスマートフォンのアプリです。以前から、メールやFAXでの防災情報は発信しており、登録しておく情報が届く仕組みになっていましたが、令和6年1月から、アプリでも受け取れるようになりました。災害が起こった時の避難情報や避難所情報のほか、大阪府全域の鉄道運行状況にも簡単にアクセスすることができます(画面は左図)。

また、堺市の公式LINEでも防災情報にアクセスすることができます。情報を活用して、災害に備えましょう。



大阪防災アプリ  
ダウンロードは  
こちら →



堺市 LINE 公式  
アカウント  
友だち登録は  
こちら →



## 手話奉仕員・通訳者養成講座

### 手話の広がいを願って！

各区の市民向け手話講座春コースは、8月下旬で終了します。9月から秋コースの募集が始まります。手話を初めて学ぶ人が対象です。たくさんのお申し込みがあることを願っています。手話で会話ができる人が増えますように。

## 要約筆記者養成講座

### 実技講座が始まりました！

要約筆記の実技に入って新しいことを学び、受講者も真剣に目を輝かせ取り組んでおられます。全員の熱意に講師も驚くほどです。

まだまだ暑い日が続きますが、仲間と元気に楽しくこの夏を乗り越えてほしいです。

### センター(聴覚)の行事

※行事はすべて事前申込が必要です。

9月12日(木) 14:00~15:30

もじサロン(筆談会)

9月21日(土) 14:00~16:00

みみサロン

「字幕付き映画体験会」

10月10日(木) 14:00~15:30

もじサロン(筆談会)

10月11日(金) 13:30~16:30

補聴器相談

10月19日(土) 14:00~16:30

保護者学習会

「思春期の子どものことばとこころ」

※子どもの交流会(託児)あり

11月8日(金) 13:30~16:30

補聴器相談

みなさまのご参加をお待ちしております



## ビデオライブラリーのおすすめ

### 「手話で学ぶ防災～災害が起きる前の備え～」

地震や水害、火災など、災害はいつ起こるかわかりません。いつ起きても対応できるよう、日頃から備えておくことが大切です。

家具の置き方や飲食料の備蓄、非常持ち出しバッグに何を入れておくか、家族間の安否確認など、ろう者の防災士・鈴木義雅さんに手話で教えてもらいます。

### 「ゲド戦記」

世界の均衡が失われ、ききんや疫病が起り、竜が共食いを始めました。王子アレンは、心を病んで国王である父を刺してしまい、国を逃げ出しました。アレンは旅をする中で、ある少女と出会います。



## 頑張っています 手話通訳・要約筆記登録者

### 実施済

- 登録者合同研修 6/22
- 新規手話通訳者実技研修 6/28
- 新規要約筆記者ステップアップ研修 7/6(PC)・11(手書)
- 手話実践研修(グループワーク) 7/17
- 要約筆記者実技研修 7/9(手書)・16(PC)
- 要約筆記者実践研修 7/16

- 登録者合同研修 10/12  
「意思疎通支援者の社会福祉援助技術」
- 手話通訳者実技研修 10/23「聞き取り通訳」

### センター(聴覚)の

公式LINE登録はこちら→

月2回程度、情報をお届けしています。

きこえる方はご遠慮ください。



## 事業状況

		手話通訳		要約筆記		ライブラリー	
		個人	講演	個人	講演	利用者数	貸出数
6月	派遣数	180件	20件	10件	5件	19人	36本
	派遣人数	190人	37人	17人	14人	新規登録者：3人	
7月	派遣数	198件	20件	13件	12件	5人	23本
	派遣人数	210人	39人	21人	39人	新規登録者：1人	

ご協力ありがとうございました

